

セメント系カチオン性アクリル樹脂モルタル
カチオンタイトTS

カチオンタイトTSは、耐溶剤性・仮防水性に優れたローラー塗り用(ウーローラー中毛・マスチックローラー等)のセメント系カチオン性アクリル樹脂モルタルの下地調整塗材です。

特 長

- 建築から土木にいたるまで、広範囲な種類の下地に対して高い接着力を示します。
- 耐溶剤性、耐摩耗性、仮防水性に優れています。
- ち密な構造と特殊樹脂の効果で短期的な仮防水機能を発揮します。[※]
- セット化されているため調合ミスが無く特性が安定しており、作業性も抜群です。

※ひび割れがある場合はあらかじめ、漏水防止目的でシーリング処理を行ってください。



16kg セット

40kg セット

■ 用 途

部 位	分 類	適 用 下 地
壁	塗り仕上材	吹付タイルの上塗材(アクリル、アクリルウレタン)、リシン(無機系は下地強化が必要)
	躯体等	PC コンクリート、コンクリート、モルタル、ALC
	ボード類	スレート板、押出し成型セメント板、合板
床	貼り仕上材	大理石、テラゾー
	塗り仕上材	エポキシ樹脂系塗床材、ウレタン樹脂系塗床材(薄膜タイプ)、セメントコテ磨床
	躯体等	コンクリート、モルタル
	その他	鉄部(油性錆止塗料除去)
屋上	防水保護層	保護モルタル、シンダーコンクリート

適さない下地 ▶ FRP、アスファルト、ポリエステル、アルミニウム、ステンレス、亜鉛メッキ、油面、フッ素樹脂・シリコン樹脂系仕上剤、撥水剤・ワックス塗布面、MMA、塩ビ系製品、軟質面等

注意事項

1. 陶・磁器タイル、モルタル等の重量物にて仕上げる場合には、カチオンタイトF・FS でコテ塗してください。
2. ローラーで均一に塗り付けます。塗り付けは下地が透けない程度に2回塗りします。
3. 塗り重ねは表面が乾燥してから行ってください。
4. 混練した材料は、1時間(冬期は2時間)以内使用してください。
5. 塗り厚は1mmとしてください。
6. 吸込みが少ない下地に施工し、次工程で溶剤系材料を使用する場合、溶剤が揮発して当製品の強度が戻ったことを確認してから次工程に移ってください。

■ 次工程への標準養生時間

1. コンクリート下地の場合、気温23℃で約12時間以上を目安としてください。

■ 容量・形態

	内容量(kg)	練上り量(ℓ)	形 態
16kg セット	主 材 10.0	10.0	PP缶
	硬化液 6.0		
40kg セット	主 材 25.0	25.0	袋 缶
	硬化液 15.0		

■ 施工概算

標準塗り厚(mm)	1.0
kg/㎡使用量	1.6
16kgセット 施工面積(㎡)	10.0
40kgセット 施工面積(㎡)	25.0